

連盟会議便り 4・5月号

・今年度も新歓オリテン祭開催！

今年度も4月1日～7日にかけて新歓オリテン祭を開催しました。新歓オリテン祭はサークル統一会議（連盟会議とメンバーは同じ）が新入生の歓迎とこれからの学生生活の準備をしてもらうことを目的に行っている行事です。皆さんの中にもサークルの勧誘のためのブース出店、Cスクエアや中央ステージでの活動PRを行った人も多いのではないのでしょうか？サークル統一会議では昨年度2月に行ったサークル統一会議総会での抽選をもとにブースの配置やCスクエアの予約管理、掲示板の見回り、当日の運営を行いました。また、昨年度の反省をもとに今年度からはヒルトップでの館内放送なども行いました。また新入生オリエンテーションでは議長の河内が3回挨拶と学友会の説明を行いました（緊張したあ…）。

新入生にとっても上級生にとっても有意義な行事となったでしょうか？サークル統一会議内でも来年度へ向けての反省が多く出ましたが（詳細は第一回連絡協議会資料をご覧ください）、皆様からのご意見・ご要望も受け付けております。来年はこうしてほしい、あれをやりたいと言った意見をぜひお聞かせください！

・2015年度連盟会議予算案が可決！

5月12日開催の第9回連盟会議、第2回連絡協議会、第1回中央委員会を経て2015年度の連盟会議基金予算案が可決されました。

学内のインターネット運営や体育連盟所属部会の観戦ツアー、未公認部会の援助などに使われているこの基金ですが、その存在を知らない方も多いのではないのでしょうか？

連盟会議基金の誕生は中央大学の仮執行体制時代まで遡ることが出来ます。昭和44年から20年間続いた仮執行体制下ではサークル活動予算の凍結、連盟の崩壊により学生の文化活動に大きな影響が出ました。この時代に積み立てられた学友会費をもとに仮執行体制払拭後、連盟会議基金が作られました。詳しい内訳は第2回連絡協議会資料にあります。昨年度までと大きく変わったのはサークル紹介パンフレット「レタンモデルヌ」の予算についてです。昨年度までは3月に発行したものを次年度の連盟会議が事後承認する形をとっていましたが、予算の透明性確保のため先に見積もりを出す形に変更となりました。

ところで皆さん、この連盟会議基金の残高をご存知でしょうか？

実はあと1100万円ほど。年にもよりますが年間200～400万円使われることを考えるとあと数年分しかないのです。

私たち学生のために様々な用途で使われているこの基金を残したい。そのための予算確保を現在協議中ですので、また新しいことが決まり次第皆様にお伝えしていきます。

・皆さんのご意見・ご感想お待ちしております！

連盟会議では学生の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。学内の施設を改善してほしい、こんな行事をやりたいなど皆さんのしたい、してほしいを真剣に考え、大学側と協議します。ご意見は4号館4337号室前のポストへ投函、または

circle.chou@gmail.comまでお寄せください。

またサークル統一会議 Twitter 公式アカウント (@chuo_circle) では行事などの最新情報を発信しています。ぜひフォローをお願いします！

文責 文化連盟 河内一矢